

2024年11月25日

住友理工の、放熱する吸音材「MIF[®]」が 令和6年度中部地方発明表彰で「愛知県知事賞」を受賞

住友理工株式会社（本社：名古屋市中村区、代表取締役 執行役員社長：清水和志）は、公益社団法人発明協会（東京都港区、会長：内山田竹志）が主催する、令和6年度中部地方発明表彰において、当社の「MIF」が「愛知県知事賞」を受賞しましたので、お知らせいたします。



表彰式で記念撮影に納まる受賞者



MIFを使用したモーターカバー

地方発明表彰は、大正10年（1921年）に開始され、優れた発明、考案または意匠を生み出した技術者・研究開発者を顕彰するものです。全国8地方（北海道・東北・関東・中部・近畿・中国・四国・九州）ごとに開催されており、当社は、中部5県（愛知、岐阜、三重、富山、石川）が対象エリアとなる中部地方発明表彰において、愛知県知事賞を受賞しました。

本発明は、「Magnetic Induction Foaming（磁気誘導発泡成形法）」で開発した放熱性防音材です。「放熱」と「防音」を両立する素材として、当社が培ってきた配合技術を生かし、発泡体でありながら一般的な防音ウレタンの10～50倍もの放熱性能を実現しました。eAxle等の車載電装機器の騒音対策と同時に放熱対策が可能で、バッテリージャンクションボックスや、パワーシートモーターのカバーなどに採用されています。なお、同発明については、2024年6月に令和6年度愛知発明表彰の「愛知発明大賞」を受賞しています。

住友理工グループでは、経営ビジョン「2029年 住友理工グループ Vision」における2029年のありたい姿として「理工のチカラを起点に、社会課題の解決に向けてソリューションを提供し続ける、リーディングカンパニー」を掲げています。さらなる技術開発を通じて、より良い社会環境の実現に貢献してまいります。

<公益社団法人 発明協会 令和6年度中部地方発明表彰受賞者一覧>

https://koueki.jiii.or.jp/hyosho/chihatsu/R6/jusho_chubu/index.html

以 上

※ 「MIF」は住友理工株式会社の登録商標です。

--- 住友理工について ---

住友理工は1929年に創業し、名古屋市中村区に本社を置くモノづくり企業です。2014年に東海ゴム工業から社名を変更しました。自動車（モビリティ）分野では、振動を制御する世界トップシェアの防振ゴムのほか、ゴム・樹脂ホースや、ウレタン製の制動音品・内装品を製造。自動車部品の開発で培った技術を生かし、インフラ・住環境、エレクトロニクス、ヘルスケアの各分野でも事業を展開しています。世界20ヶ国以上に広がるグローバルネットワークを活用して、“Global Excellent Manufacturing Company”を目指しています。

リリースに関するお問い合わせ先
住友理工株式会社

広報IR部 / 〒450-6316 名古屋市中村区名駅一丁目1番1号 JPタワー名古屋
tel 052-571-0259 e-mail product.info@jp.sumitomoriko.com <https://www.sumitomoriko.co.jp/>